

「おもいやり駐車場利用証」取得者 に対するアンケート実施結果



平成26年3月
健 康 福祉 部

「おもいやり駐車場利用証」取得者に対するアンケート実施結果

アンケート概要

- 1 実施期間 平成 26 年 1 月 15 日（水）から 1 月 31 日（金）まで
- 2 対象者数 500 人（利用証取得者）
- 3 回答数 358 人
- 4 回答率 71.6%
- 5 回答者属性

【性別】 ※無回答 5 人

	男性	女性
回答者数	153 人	200 人
構成比	42.7%	55.9%

【年齢階層別】

※無回答 5 人

	0～19 歳	20～39 歳	40～59 歳	60～79 歳	80 歳以上
回答者数	8 人	60 人	58 人	181 人	46 人
構成比	2.2%	16.8%	16.2%	50.6%	12.8%

【区分】

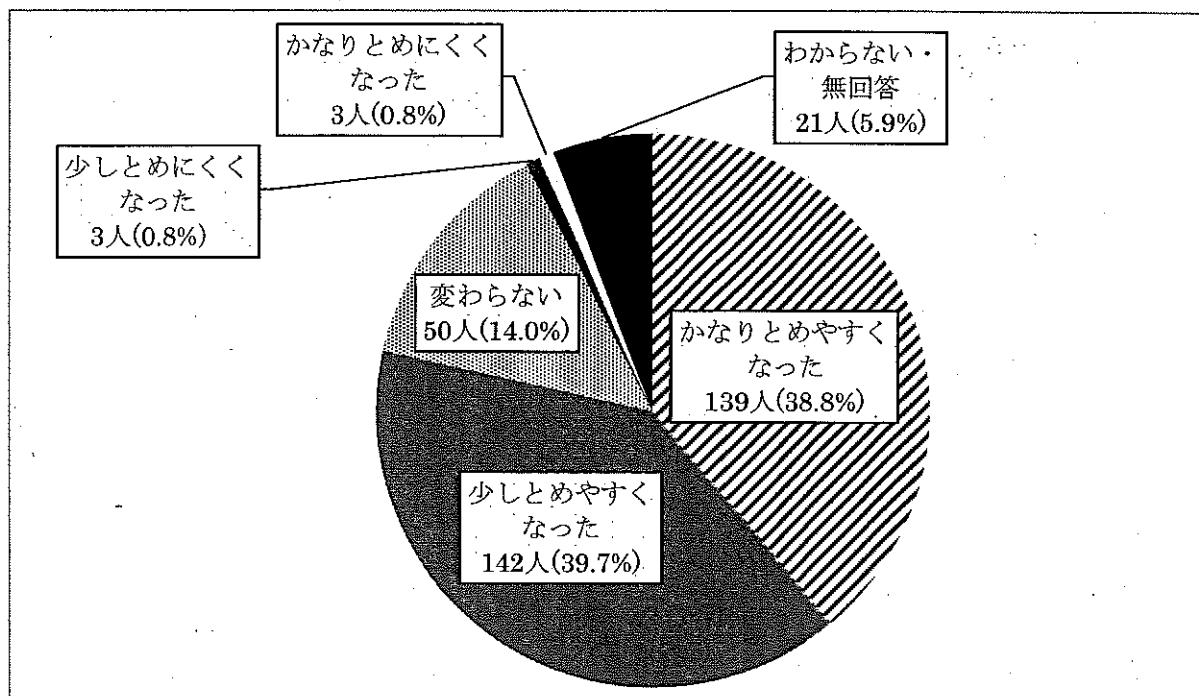
※無回答 6 人

	障がい者	要介護高齢者等	難病患者	妊娠婦	けが人	その他
回答者数	253 人	30 人	22 人	32 人	5 人	10 人
構成比	70.7%	8.4%	6.1%	8.9%	1.4%	2.8%

アンケート結果の概要

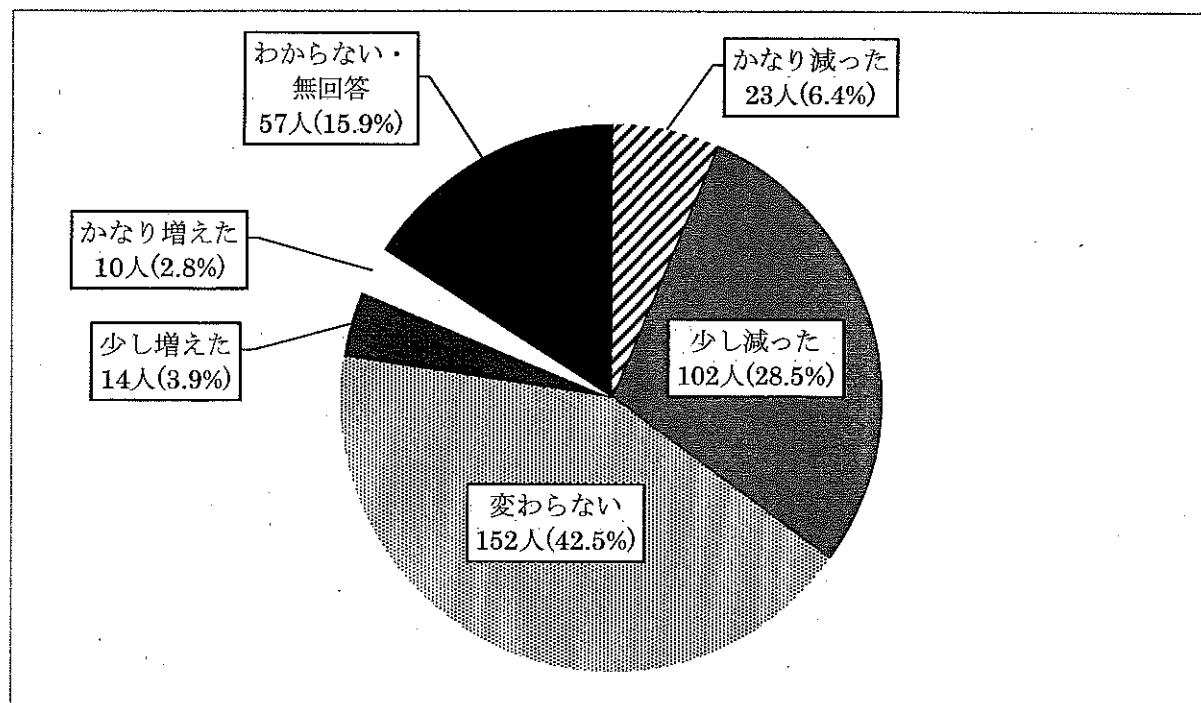
Q 1（制度導入後の車のとめやすさの変化）

三重おもいやり駐車場利用証制度が導入されて、車をとめやすくなったと感じている方は、「かなりとめやすくなった」と回答された方 139 人 (38.8%)、「少しとめやすくなった」と回答された方 142 人 (39.7%) を合わせて 281 人 (78.5%) となっています。



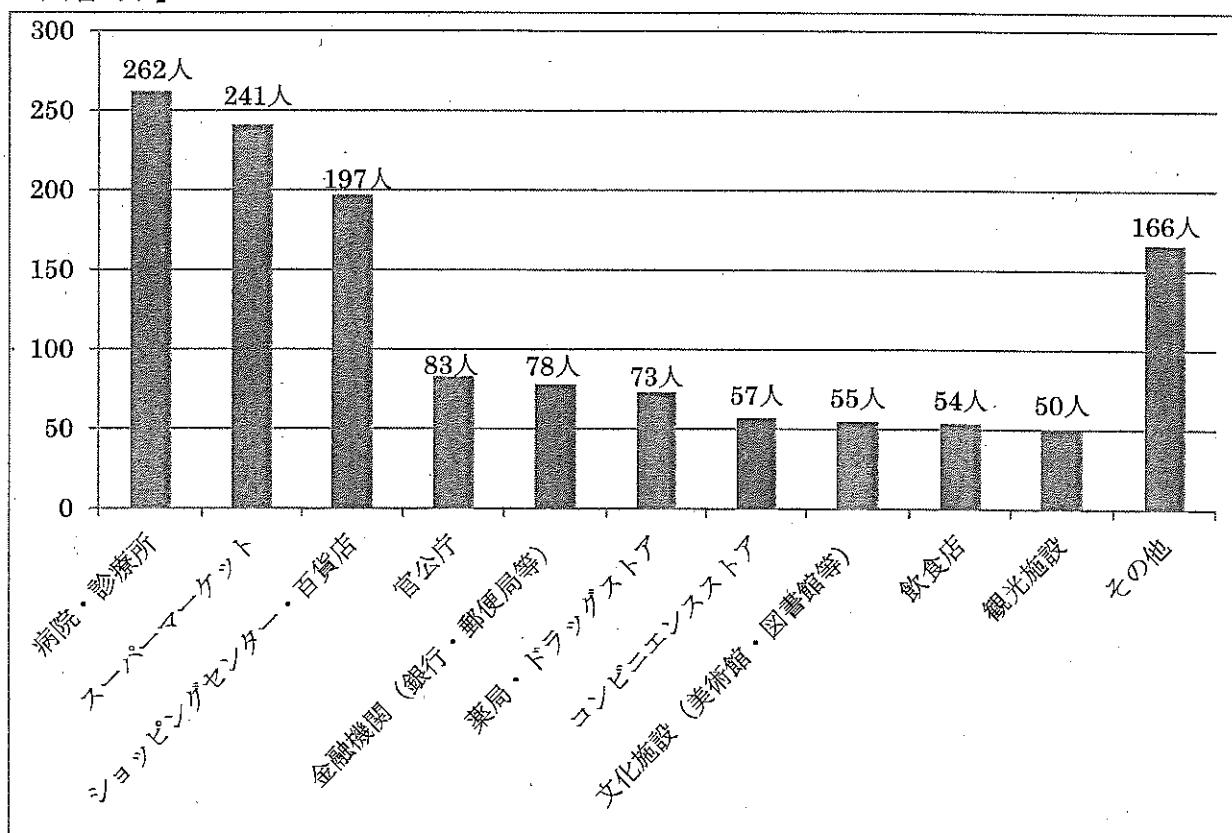
Q2 (制度導入後の不適正利用の変化)

三重おもいやり駐車場利用証制度が導入されて、不適正利用が減ったと感じている方は、「かなり減った」と回答された方 23 人 (6.4%)、「少し減った」と回答された方 102 人 (28.5%) を合わせて 125 人 (34.9%) となっています。



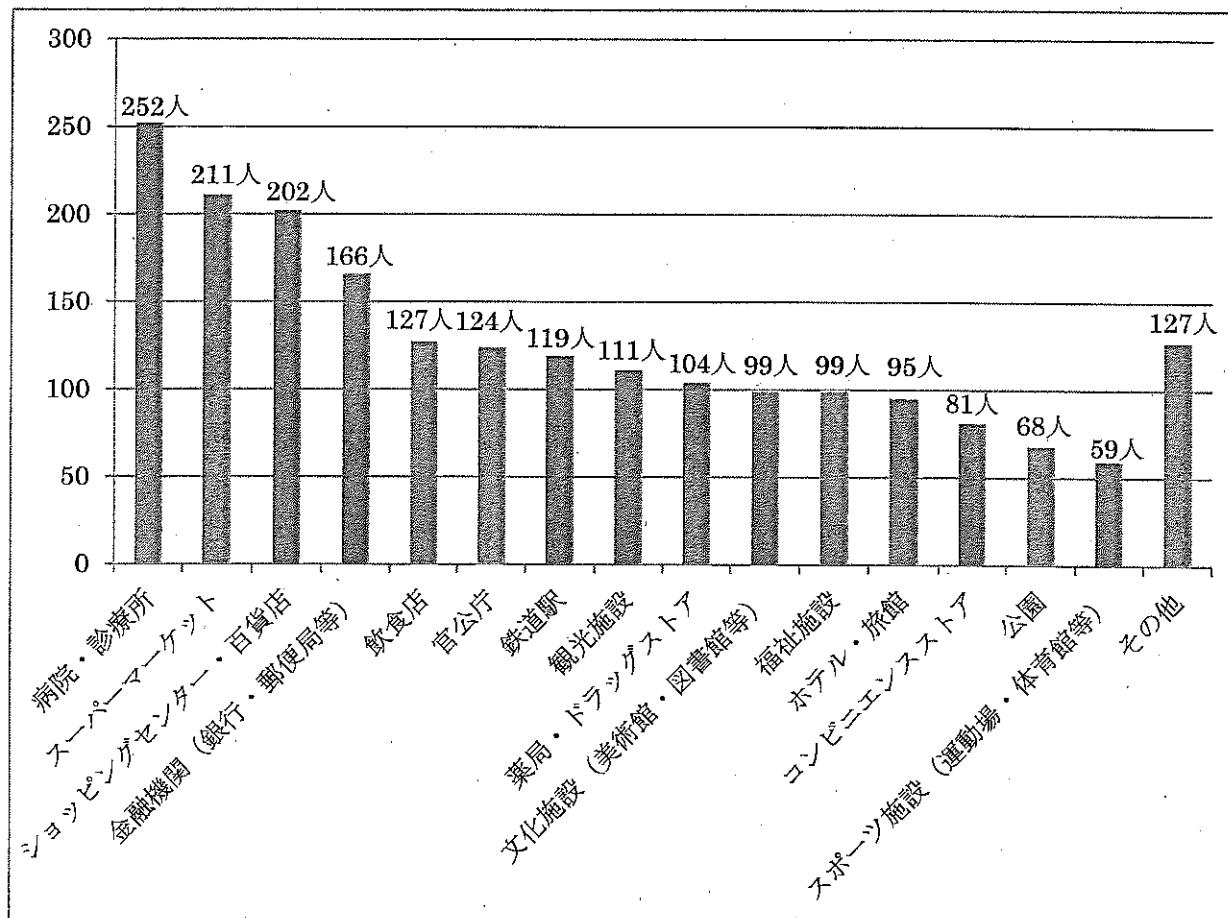
Q3 (日常「おもいやり駐車場」をよく利用する施設)

日常「おもいやり駐車場」をよく利用する施設は、回答が多い順に、病院・診療所 262 人、スーパー・マーケット 241 人、ショッピングセンター・百貨店 197 人などとなっています。【複数回答あり】



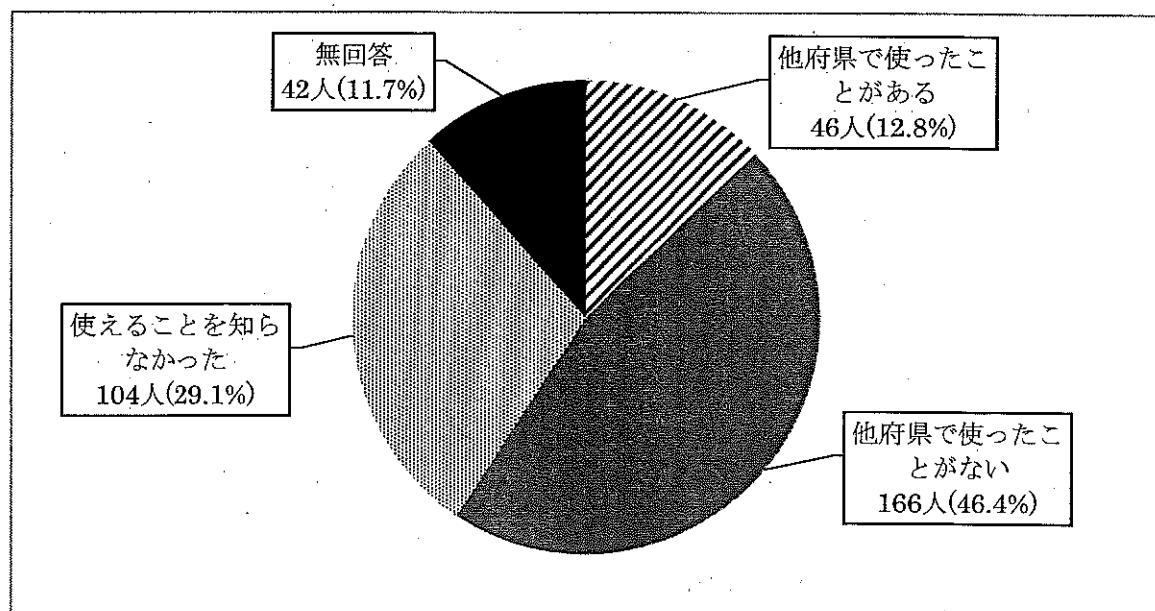
Q 4 「おもいやり駐車場」の設置が必要な施設

今後、「おもいやり駐車場」の設置が必要な施設は、回答が多い順に、病院・診療所 252 人、スーパー・マーケット 211 人、ショッピングセンター・百貨店 202 人などとなっています。
【複数回答あり】



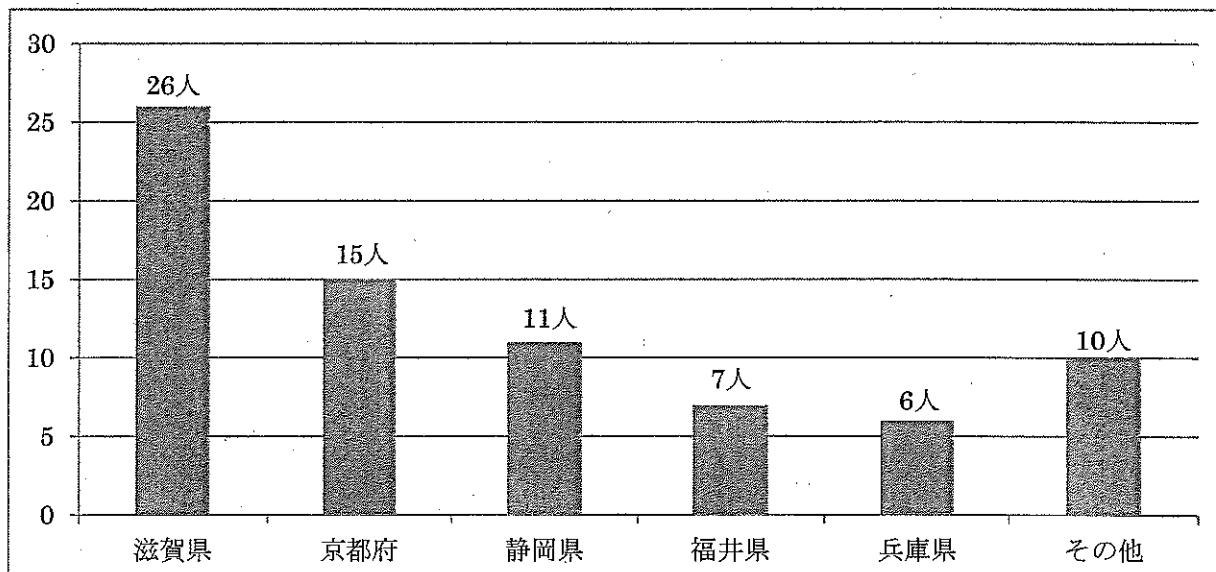
Q 5 (他府県での利用証の使用)

同様の制度を導入している他府県(29 府県)で「利用証を使ったことがある」と回答した方は 46 人(12.8%)、「使えることは知っていたが、使ったことがない」と回答した方は 166 人(46.4%)、「使えることを知らなかった」と回答した方は 104 人(29.1%)となっています。



Q 6 (利用証を使用した府県)

利用証を使ったことのある他の府県は、回答が多い順に、滋賀県 26 人、京都府 15 人、静岡県 11 人などとなっています。



Q 7 (うれしく思った体験、いやな思いをした体験)

「おもいやり駐車場」ができて、「うれしく思った体験」又は「いやな思いをした体験」として、以下の回答がありました。(主なもの)

【うれしく思った体験】

- ・ 駐車場から目的地へ行くのに、遠くの駐車場からだと歩くのに苦労していたが、「おもいやり駐車場」ができてから楽になり、活動範囲が広がった。
- ・ 外出する負担が減って精神的にも楽になり、外出回数が増えた。
- ・ 不便で痛い思いをしていたスーパーへの買い出しで、億劫なく買い物に出られるようになった。次の方のためを思い、買い物も極力早く戻るよう心掛けている。
- ・ 駐車場所を譲ってもらえただけでなく、車いすの積み降ろしに手を貸そうと駆け寄ってくれる方もあった。この制度以前にはなかったことのように思う。
- ・ 外見ではわからない内部障がいを持つ者は、一般客に白い目で見られることがよくあり、そのたびに悲しい気持ちになったが、この利用証を掲示するようになってから、そのような視線もつらくなくなった。
- ・ 妊娠期間中は切迫流産、切迫早産の診断を受けていたので、この制度を知り利用できてとても助かった。また、出産後も、雨の日など傘をさして、子どもを抱えつつ荷物を持つての外出は、一人だととても大変なので、利用証があつて良かった。
- ・ 病院の駐車場で空き駐車スペースがなかった時、「おもいやり駐車場利用証」を見て、別の近くの場所を案内してもらい大変助かった。本当の「おもいやり」を感じた。
- ・ 出雲大社の駐車場入り口で、利用証に気づいた係員の方に誘導してもらい、スムーズに駐車することができてありがたかった。

【いやな思いをした体験】

- ・ 各駐車場で目にすることになり、数もそれなりにあるが、やはり不適正利用者も多く、止められない事が多い。
- ・ 一般の人は、まだ、あまり知らないみたいで、雨の日に利用証のない車がとめてあって、スーパーに行くのをあきらめたことがある。

- ・天候の不順な日には健康な人の駐車が際立つて多く、その中には「車いすマーク」のステッカーをわざわざ貼っている人もいる。そういう人に限って、駐車スペースにショッピングカートを放置して帰る。
- ・不適正利用とわかっている人がとめるので、今まで以上にいやな思いがする。
- ・切迫早産で制度を利用したのに、障害者手帳を持った人に「自分が大変なんだ」とどなられた。大変なのはお互い様であり、お互いゆずりあって使いたいと思うのになぜこんなに嫌な思いばかりするのか不思議だ。

Q 8 「おもいやり駐車場」に関する意見)

「おもいやり駐車場」に関して以下の内容の意見がありました。(意見を内容別に類型化)

意見の内容(計211件)
・制度の導入により助かっている・感謝している(55件)
【「おもいやり駐車場」での対応に関すること】
・「おもいやり駐車場」に利用証のない車の駐車が多いので困る(62件)
・「おもいやり駐車場」で利用証を掲示せずにとめている車に注意してほしい(18件)
・理解のない警備員に対し制度内容や対応方法について指導してほしい(6件)
・不適正利用に対する罰則を設けてほしい(2件)
【「おもいやり駐車場」の設置に関すること】
・「おもいやり駐車場」の設置施設や区画数を増やしてほしい(30件)
・利用者に「おもいやり駐車場」がよくわかるように表示してほしい(6件)
・病院などはもっと施設の入口近くに設置してほしい(1件)
・通常の区画幅の「おもいやり駐車場」を広くしてほしい(1件)
・「おもいやり駐車場」が設置されても急なスロープや段差があって困ることがある(1件)
・利用者の数に見合う「おもいやり駐車場」の適正な数をいくつとするかが課題である(1件)
【利用証の対象者に関すること】
・利用証の対象者をもっと限定してほしい(3件)
・車いす使用者を優先にしてほしい(3件)
・身体障がい者専用にしてほしい(1件)
・母子手帳をもらったらすぐに利用できるようにしてほしい(1件)
・生後1年間ほど利用できるようにしてほしい(1件)
・子どもが小学校に入るまで使えるようにしてほしい(1件)
・一人親で多子を持つ者も対象にしてほしい(1件)
【利用証の交付手続き等に関すること】
・身体障がい者には申請なしに利用証を配布してほしい(1件)
・利用証を母子手帳と一緒に市役所で受け取れるようにしてほしい(1件)
・対象者を乗せる車が複数あるの利用証を2枚交付してほしい(1件)
・対象者に制度がまだまだ知られていないので広報してほしい(1件)
・対象者に対し制度の広報を行う場合は障がい者の自宅へ文書郵送してほしい(1件)
【その他制度全般に関すること】
・全国で使える制度にしてほしい(7件)
・モラルの問題なので、制度化するのではなく自由にまかせるべき(1件)
・子どもたちに障がい者との関わり方を教える取組を行ってほしい(1件)
・ゲート式の身障者用駐車場には利用証を入れず不便である(1件)
・利用証を忘れると「おもいやり駐車場」にとめられないで不便である(1件)
・「おもいやり」は上から下へ見下げる言葉である(1件)

